

## 出演者プロフィール

### 川畠 成道 ヴァイオリン



視覚障害を負った幼少期にヴァイオリンと出会い音楽の勉強を始める。桐朋学園大学卒業後、英国王立音楽院へ留学。1997年、同院を同院史上2人目となるスペシャル・アーティスト・ステータスの称号を授与され首席卒業。翌年、東京・サントリーホールにおいて小林研一郎指揮、日本フィルハーモニー交響楽団との共演でデビュー。その後、ソリストとして精力的な活動を展開。国内外の主要オーケストラと多数共演。ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、スロヴェニア国立マリポール歌劇場管弦楽団、ボローニャ歌劇場室内合奏団、ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団などにソリストとして迎えられ、いずれも高い評価を得る。CDは、ファースト・セカンドアルバムが20万枚の記録的大ヒットとなり大きな話題を集めて以来15枚をリリース。「徹子の部屋」、「スタジオパークからこんにちは」などのテレビ番組にも出演。デビュー当初より音楽活動の傍ら積極的に国内外でチャリティコンサートを行うほか、中学音楽鑑賞教材や道徳教科書、高校英語・現代文教科書、高校入試問題やNHK高校ラジオ講座「現代文」等に映像や文章が使用される等社会派アーティストとしても多方面に影響を与えている

文部科学省スペシャルサポート大使。日本弦楽指導者協会関東支部所属。  
<川畠成道オフィシャルサイト <https://www.kawabatanarimichi.jp>>

### 小平 圭亮 ピアノ



宮城県仙台市出身。山形大学大学院修了。在学中に、フランスのムーランダンデにて行われた国際ピアノマスタークラスに招待生として選ばれ、ディーナ・ヨッフエ氏より指導を受ける。大学院修了後、ミュンヘン、ザルツブルク、ヴァッサーブルクなど、ヨーロッパ各国にて研鑽を積む。ミハエル・シェーファー、トーマス・ベッケラー、クラウス・カウフマンより指導を受ける。2018年9月にウィーンにてコンサート、11月にアメリカ合衆国にて、現代音楽アーティストコラボレーターとして招待される。2019年にはポーランドのカトヴィツェにてコンサートなど、海外でのコンサートに多数出演。国内では仙台を中心にソロリサイタルをはじめ、年間多数のコンサートに出演し好評を博す。また2023年、自身初となるCD「Extra」をリリース。クラシックで培った技術にアレンジ、即興を融合させ、珠玉の名曲やオリジナル作品を収録。第13回大阪国際音楽コンクール第3位、第2回東京ピアノコンクール第4位、第55回全東北ピアノコンクール第1位、ならびに文部科学大臣賞受賞など、その他コンクール上位入賞。

国際声楽コンクール東京、プリマヴェーラ声楽コンクール公式伴奏者。宮城学院女子大学音楽科、昭和音楽大学非常勤講師。これまでにピアノを阿部ゆか、赤城眞理、中畑淳、伊達華子の各氏に、ピアノ演奏解釈法を今井邦男氏に師事。

ご予約・お問合せはレストランパリンカ 022-213-7654 まで

Coming soon....

2026年8月8日&9日 テノール吉田志門&ピアノ碓大地によるODE to JOYリサイタル 木下牧子作品その他  
2026年8月31日 バリトン小森輝彦リサイタル